

第48回日本Mテクノロジー学会大会

A I時代におけるパラダイムシフトへの対応
—脱コロナの時代にMTAの役割を考える—

大会長 本多正幸 (長崎大学・千葉大学)

実行委員長 鈴木隆弘 (千葉大学)

プログラム委員長 鳥飼幸太 (群馬大学)

開催日程：令和2年10月23日 (金)

9:00 - 17:00 (※オンライン・ウェビナー形式)

参加費：非会員5,000円、会員4,000円

シニア・学生2,000円 (事前納入)

参加方法：学会HP内の大会案内より申し込み

Broadcasting @Chiba University

学会HP: <http://mta.gr.jp> 



[主な内容]

@基調講演 @一般講演 @ランチョンセミナー

@特別講演(AI) @大会長講演

@特集・脱コロナ討論会 (学会長講演)

@チュートリアル (IRIS / HL7 FHIR)

連絡先：torikai@gunma-u.ac.jp

30.58° N, 140.10° E ×
215° @ 7 km/h
30.3 °C

earth

